

○車両型地中レーダ探査装置と空洞判定AIを用いたスクリーニング技術の実用化に向けた調査事業（川崎地質（株）・地方共同法人日本下水道事業団共同研究体）

現地調査及びデータ解析において、車両型地中レーダ探査装置と空洞判定AIを用いたスクリーニング技術について、実験的検討がなされ、一定の成果が得られた。

今後は実用化を見据え、現地調査によりデータを蓄積し異常信号と下水道管路施設に起因する空洞との関係について整理するとともに、スクリーニング技術として活用する際のコスト等について、令和3年度も引き続き研究を実施することが望ましい。